

平成16年台風23号メモリアル事業「防災学習会」を実施 ～地域の災害対応能力を高めるために～

平成16年10月20日に台風23号が襲来してから今年で11年が経過する。地域防災力の向上を図るため、改めて市民に対し災害の備えを呼び掛ける防災学習会を実施する。

1 日時

10月18日(日)午前10時～午前11時30分

2 場所

豊岡市民プラザ（大手町 アイティ7階）

3 内容

(1) 講演会

ア 講演者等

(7) 豊岡市長 中貝宗治

「平成16年台風23号のふりかえりと豊岡市における今後の水害への取組み(仮称)」

平成16年10月20日に台風23号が襲来したとき、災害対応の陣頭指揮をとり「排水ポンプの停止」や「堤防の決壊」など、苦渋の決断をした。

多くの方々に助けられ、立ち上がってきた豊岡市の経験と、今後の水害の取組みについて語る。

(4) 奈良女子大学准教授 西村雄一郎

「ICTの利活用による新たな学校防災教育の潮流」

水害の教訓を次世代へ伝え、豊岡市で安全に安心して末永く暮らしていくため、子どもたちへの防災教育のあり方や、子どもたちを水害から守るために行うべき学校防災について語る。

イ スケジュール（ほっとステージ）

時間	内容
9:30～	開場
10:00～10:05	1 開会あいさつ 豊岡河川国道事務所
10:05～10:45	2 講演【第1部】 豊岡市長 中貝宗治
10:45～11:25	講演【第2部】 奈良女子大学准教授 西村雄一郎さん
11:25～11:30	3 閉会あいさつ 兵庫県但馬県民局
11:30	4 閉会

(2) 子ども向け防災教室（交流サロン）

ア 雲をつくろう！

ペットボトル内に雲をつくる。

イ 避難するときに何をもっていく？

避難生活をイメージし、必要な道具（非常持ち出し品等）を考える。

ウ 土砂災害（土石流）から町を守ろう！

お菓子で土砂流を発生させ、その現象と砂防堰堤があった場合の効果を確認する。

エ 防災すごろく

友達・スタッフと防災に関するすごろくで遊び学ぶ。

オ 子どもへの記念品配布

(3) その他

ア 水防災写真展（交流サロン）

国、県、市の被災記録と災害復旧・復興記録の写真を展示

4 参加費

無料

5 申込み

講演会のみ、豊岡市防災課へ電話またはメールで申し込む

6 共催

豊岡市、国土交通省近畿地方整備局豊岡河川国道事務所、兵庫県但馬県民局

7 協力

兵庫県防災士会豊岡ブロック（調整中）

〈プロフィール〉

西村 雄一郎

奈良女子大学人文科学系准教授。愛知工業大学地域防災研究センター客員准教授。長野県実践的防災教育総合支援事業 学校防災アドバイザー。専門は地理学。

新たな学校防災や防災教育がどのように学校で導入されているか、学校での実践プロセスに関わりながら、実践的な研究を行う。

〔問合せ〕 豊岡市総務部防災課 TEL0796-23-1111（内線 2191）